

JPIC NEWSLETTER

通巻 272 号

2025 年 11 月 19 日

BOOK MEETS NEXT 2025 10月25日（土）より開催

「BOOK MEETS NEXT 2025」開催にあたり、10月24日（金）に紀伊國屋ホール（新宿区）にてオープニングイベントを実地。開演に先立ち高井昌史運営委員長より挨拶をいただきました。第一部は、俳優・岩崎加根子さんによる「谷川俊太郎作品朗読」。被爆80年の節目にあたる今年、谷川俊太郎の詩から「平和」を朗読、「生きる」を朗誦いただきました。つづく第二部は、歌人の俵 万智さんと動物言語学者の鈴木俊貴さんによるスペシャルトーク「つなが言葉、羽ばたく言葉」。言葉をキーワードに互いの専門分野についてユーモアあふれる対話で、会場は大いに盛り上がりました。



登壇者の皆さんと高井委員長

11月23日（日）まで、BOOKスタンプラリーやブックカバーカプセル、ハッシュタグキャンペーンなど全国で参加できるキャンペーンのほか、各地域イベントも順次開催しています。各種イベントはリニューアルした公式サイトをご覧ください。

BOOKスタンプラリーは参加書店に掲載されているポスターのQRコードを読み取ってスタンプをゲットし、貯めたスタンプで豪華賞品に応募ができます。

秋の読書推進月間

書店を楽しむ

BOOK スタンプラリー

2025
10/25(土)～11/23(日)

読書10年分賞

図書カードNEXT
ネットギフト

10万円分 が当たる！

図書カードNEXT10年分賞状
＜図書カードNEXT10年分＞
10万円分図書カード100枚、図書カードNEXT100枚
100,000円分図書カード100枚、図書カードNEXT100枚

本を持って旅に出よう賞

星野リゾート
宿泊ギフト券
5万円分

【旅行】 【宿泊】

BOOK MEETS NEXT賞

図書カードネットギフト 1,000円分

BOOKスタンプラリーキービジュアル

『はたちの20冊』出張授業 角田夏実さんを講師に迎えて

JPICは10～20代の読書普及に向けて毎年、冊子『はたちの20冊』を制作しています。さらに冊子の配布を採用いただいた自治体で『はたちの20冊』の執筆者による出張授業を開催しており、11月10日（月）に山口県田布施町の田布施中学校で開催されました。

講師は柔道家の角田夏実さん。表題「わたしが金メダルをとるまで～これまでの読書歴と柔道について～」に沿って、4時間目と5時間目に全校生徒とその保護者、田布施町民計約400人の前でお話いただきました。

4時間目はパリオリンピックで金メダルをとるまでの話。諦めない、自分の強みと弱みを分析してどう対応するかを考える、さらにマンガの『ONE PEACE』（集英社）にたとえて、柔道もチームワーク、だから一人で成し遂げようとしなくて助言や周りの声にも耳を傾けることも大切、といったお話をされました。続いてご自身がおすすめる本7冊を紹介。なかでも『はたちの20冊』で紹介いただいた『夢をかなえるゾウ』（文響社）については「年に1回は読み返しています。毎回、読むたびに違う発見があります」ほか「本を読むことで現実逃避できるよさも。人生の先輩だと思って読書をするのいいと思います」など、読書について中学生にわかりやすくお話をいただきました。

5時間目は柔道部に柔道の技指導。巴投げも披露して会場は大盛り上がり。中学生による質問タイムなど生徒との楽しい交流をして、出張授業は締めくくられました。



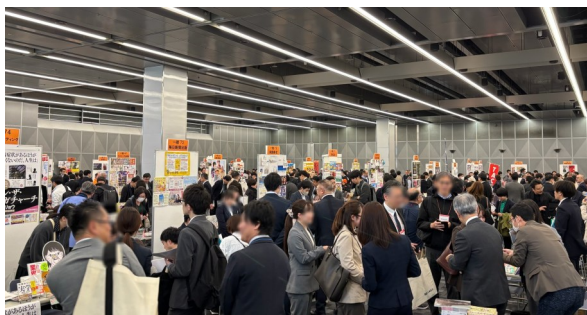
おすすめの本を紹介する角田夏実さん

第十四回書店大商談会を プリズムホールにて開催

第十三回にブース出展形式に戻し、第十四回は会場を変更し、2019年以来6年ぶりに東京ドームシティ・プリズムホール（文京区）にて11月4日（火）に開催されました（事務局JPIC）。

来場者は書店300名、出版社731名、販売会社も含めると総勢1,116名となりました。書店の来場者数は昨年を上回る結果となりました。

来場者と出展者の商談はもとより、出展者同士でも情報交換などが盛んにおこなわれていました。



活発に商談がおこなわれた会場の様子

BOOK EXPO 2025 盛況裏に終わる

「BOOK EXPO 2025 秋の陣〜もっと、繋がれ！書店力〜」は11月11日（火）にコングレコンベンションセンター（大阪市）で開催（事務局JPIC）。

「西日本POP王決定戦」では「手書きPOP部門」で平和書店アル・プラザ城陽店が、「ディスプレイ部門」でふたば書房御池ゼスト店がそれぞれ金賞受賞となりました。

また絵本作家おおでゆかこさんのトーク＆サイン会を開催、さらにスタンプラリーを実施し、オリジナル図書カードを配布しました。ほかにも着ぐるみのデモンストレーションやご当地本大賞の展示などもしました。

書店の来場者は約600名、総勢1,250名を超える方が参加。商談や情報交換など、にぎやかな一日となりました。



野村文俊実行委員長の掛け声とともに開幕

過去最大規模108社が出展 19カ国182社が来場

TOKYO RIGHTS MEETING 2025開催

国内外の出版関係者が一堂に会し、書籍の著作権に関する商談をおこなう「TOKYO RIGHTS MEETING 2025」（旧称・東京著作権説明会）が、11月5日（水）・6日（木）の2日間にわたり、東京ドームシティ・プリズムホール（文京区）にて開催されました。

6回目を迎える今年は、JPIC主催、日本書籍出版協会・日本出版取次協会共催、メディア・ドゥ特別協賛という体制で運営。

前年より29社増となる計108社（日本95社、中国7社、フランス5社、ウクライナ1社）が出展し、約900名の出版関係者が参加。さらに、海外からは19カ国182社、約550名が来場し、2日間でのべ約1,450名が参加する国際的な出版商談会として、過去最大規模での開催となりました。

これまでアジア諸国からの参加が多く見られましたが、近年は日本の小説への関心の高まりやマンガコンテンツの需要と相まって、欧米を含む参加国の数も増加。各出展ブースでは活発かつ熱心な商談がおこなわれる様子が見られました。また、今年は初の試みとして「出版関連セミナー」を同時開催。「北米マンガ市場と海外を視野に入れたマンガ家・編集者の育成事業（MINT）について」や「K-ウェブ小説：プラットフォーム連載戦略とグローバルIP展開の成功法則」など2日間で4つのプログラムを実施し、のべ約300名が参加しました。

来年も海外からの参加促進を強化し、さらなる規模の拡大や、より充実した会の開催をめざし、準備を進めていく予定です。



海外出版社と著作権売買の商談に臨む日本の出版社

NEWSについてのお問合せや詳細資料をご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！